Vol.26 September,2,2024

The Chuusankan Times

藤枝市中山間地域発、人、コト、モノ、アート News 今、北の中活が熱い！

朝比奈地区 殿の農事伝統行事「虫送り」

～虫の供養と豊作を祈って～

8月23日（金）、市内岡部町殿で「虫送り」が行われました。

「虫送り」とは、害虫から農作物を守り今年の豊作を祈る伝統行事。田んぼのあぜ道に立てた松明に火を灯し、害虫が火に誘われるように飛び込み駆除されるもので、最後にお経を上げて供養します。殿地区では毎年8月23日に行われ、景色に魅了された県内外からのリピーターも多く、地域外との関係人口増加に寄与しています。

農薬などの普及で一時途絶えましたが、昭和 58 年頃、地元有志の呼び掛けにより復活。地域の子供たちも松明作りから参加しています。

この日は子どもから大人まで、多くの地元有志や関係者が参加。殿公会堂を午後6時に出発し、カン・カン・カンッという鐘の音とともに「田の虫お一く一れ」と口ずさみながら、あぜ道の松明約100本に火を移していきました。田んぼ道に子どもたちの声が響き渡り、田園風景に松明の灯りが浮かび上がる幻想的な雰囲気の中、最後は総善寺前にて虫の供養をし締めくくりました。殿地区の朝比奈町内会長は「朝から天気が心配だったが無事に実施できてよかった、子どもの参加も多かった」と話しました。

殿地区は、「ふじのくに美しく品格のある邑」に登録されており、この「虫送り」は「朝比奈大龍勢」・「コスモス畑」とともに殿地区を代表する魅力の一つとなっています。

発行：藤枝市中山間地域活性化推進課 藤枝市本郷 876 ☎ 054-639-0120